

守谷市議会出前懇談会開催結果報告書

平成29年2月21日

守谷市議会議長 様

出席議員代表 市川 和代

守谷市出前懇談会を下記のとおり開催しましたので、報告いたします。

記

開催日時	2017年2月10日（金） 午前10時00分～午後12時30分		
開催場所	文化会館 大会議室	参加市民の 人 数	27名
議 題	北守谷地区の住み良い街づくり、活性化について		
出席議員	梅木議長、市川副議長、高梨（恭）議員、末村議員、川名議員、 長谷川議員、堤議員、神宮議員、砂川議員 ※報告者：砂川議員		
懇談内容	<p><若い人に住んでもらえる様にするための施策> ◇TX沿線の他市と違う守谷市らしい特色ある施策を打つべきではとの意見に対して神宮議員は、子育て支援施策が弱く感じるので議会の中で働きかけていきたい。また堤議員は他市に先駆け英語教育に優れた特色は評価される。新しく保育園は難しいが補助で枠を広げるよう市に意見して行くとした。</p> <p><空き家対策について> ◇空き家が増加している。敷地内の雑草等の問題。所有者と行政、不動産業者と連携する空き家利用の施策はないのかとの意見に対し、市では、今年度から「空き家対策協議会」を立ち上げ調査を開始した。市の窓口も一本化され、環境、防犯、防災面の不安解消を図って行く。また「空き家バンク」登録制度も検討中で、近く結論を出す方向だと川名議員から報告があった。</p> <p><防犯、防災対策、防災情報伝達システム、防災訓練について> ◇災害時市民への避難情報伝達に問題がある。また防災訓練等の際の市の広報車利用や自治会の非会員を如何に取り込み訓練を実施するかの課題があるので対策をお願いしたい。 新宮議員は他市で運用している防災ラジオ現況を報告し予算は掛るが早急に進めたいとし、川名議員からは広報車の使用や防災メールのテスト配信実施予定や地域防犯は自衛が一番だが、防犯カメラ設置は自治会を通し要望してほしい。また転入者の自治会加入については不動産屋を通してお知らせをしているところだ。</p>		

<高齢者の運転対策、地域スピード制限、歩道整備について>

◇北守谷地区の団地内の交通安全対策でゾーン30のスピード制限や県道58号線板戸井丁字路付近の歩道の安全対策、また「いこいの郷」での高齢者送迎バスの集合場所の複数化や運転免許返納の際にコミュニティバスに関する特典が乏しいとの意見があった。これに対し「ゾーン30」は住民の総意の元自治会を通し申請して欲しい。また歩道整備等は工区を分け29年度工事着手や測量開始予定との説明が川名議員よりあり、長谷川議員からは高齢者送迎バスの集合場所の複数カ所増設要望は管理者に要請したので是正の見込みの報告があった。また末村議員、新宮議員からはモコバスについての現状報告と交通活性化協議会で料金等も含めベターな方向を探っていくとした。

<買い物難民について>

◇車での移動販売をやってもらえないか。また松前台7丁目にコンビニができないかとの意見に対し、高梨議員からは以前他市が実施していたが国からの補助金が無くなり止めた、守谷市が補助金を出すのは難しいと説明した。堤議員からコンビニの建築認可基準の変更で出店は可能だが業者の採算の条件としては難しい面があると説明。

<介護福祉制度とそれを支えあう仕組みを>

◇介護福祉制度改正で特老施設への入所が益々難しくなり地域での「支え合い、助け合い」が求められている。団地内の建蔽率緩和により二世帯住宅建設ができ子供達が戻ってくると思う。市にはもっと方策を出して欲しいとの意見が出た。

<街の活性化と企業誘致について>

◇新守谷駅の歩道橋建設の意義や、市に大学、企業の誘致は出来ないのか。これに対し末村議員から歩道橋建設の概要に対し説明があり経済効果について梅木議長からつくばみらい市の開発地域や自動車教習所にも効果がありそうだとの説明があり、大学誘致に関しては土地、住居、道路整備でかなりの順番待ちもあり、かなりハードルが高い。長谷川議員から企業誘致について、地理的には良好だがスマートインター等将来の財政を考えたPRが大切になってくるとの説明があった。

◇市川副議長

常日頃一生懸命やっていますが、皆様方からは色々意見はあるかとは思いますが、これから更に本腰を入れスピード感を持ってやて行きますので出前懇談会は意見交換ができ有難いので回を重ねて頂ければと思います。

◇梅木議長あいさつ

最後に是非このような懇談会が2回、3回と続くようにして頂きたいと思えます。今回は議員個人の思いで発言したもの、議会として回答している所もあります。この懇談会で「こうなると言っただろう」は困るので、皆さんの頭の中で整理して頂きたいと思えます。今日は大変に有難うございました。

懇談内容